

夕焼け酒場

作詞 たらん芽 螢

作曲

編曲

歌

路地の灯りに 誘われて

ぶらり覗いた のぞ 縄のれん

粋な女将の おかみ 一声で

店の中へと 迎えてくれた

俺に似ている 奴ばかり やつ

ここは俺らの 夕焼け酒場

酒は心の もてなしと

今日も小走り こぼし この酒場に みせ

愚痴も涙も 飲み込んで

お客同志が 演歌をうなりや

心解合う もやい酒

ここは俺らの 夕焼け酒場

さびれ酒場の 片隅に

走り書きした こもじ 古文字あと

昔ばなしに 花咲けば

話弾むよ 調子も弾む

酔って人情 嬉しいね

ここは俺らの 夕焼け酒場